

宇津木台 森遊会 実施報告

「第9回定例活動」

実施日	2020年12月27(日) 10:00~12:40	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：9名(男性5、女性4) 野原、深津(ご家族4名)、中野、中村、矢島、吉川 インストラクター：金森		

実施内容

活動10年目の第九回目。もはや蚊の姿はなく、見つけたカマキリはほとんど動かない。

前回の続きで小川の南側高台を通る歩道から小川側に笹を刈っていく。コンクリート製の階段は小川に下って伸びており、小川の手前で左へ蛇行、この一帯が大きな広場になっている。小川の手前には柵があって“立入禁止”の看板、柵の向こうは崖になっている。崖のエリアも刈らないと多摩川を望む見晴らしはよくなる。斜面での作業にリスクはあるが次回挑戦してみよう。

休憩には僅かな枝を燃やして発電・送風ができるミニストーブを使用、温かい飲み物をいただいた。前回到続いて親子が参加してくれた。男の子は作業に慣れたもので立派な戦力、何か発見はあっただろうか。コロナ感染拡大防止への対応で昼食の調理は中止した。

笹の処理は燃やすことはせずに自然に任せるが活用法も考えたい。クラフトや巣箱、保護材など。



集合まで恒例コマ回しの練習



手のせがができる子参加



いざ笹刈りに出発



大量の落ち葉を踏みしめる



前回の続きから開始



黙々と作業すること1時間半



すっきりして眺めがよくなってきた



動くとき汗ばむ



休憩に新登場のストーブ



朽ちて落ちた看板を発見



最後の追い込み



このエリアはほぼ完了



カフェタイム



良く見れば身近に昆虫が



お疲れさまでした



次回で完了予定

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は少量であったため次回に繰り越し。